



N8160-54

LTO 集合型タワーコンバージョンキット取付説明書


Date: 2003 年 6 月
Document Number: 856 - 123315 - 700 - A
Revision: 1

日本電気株式会社

この度は「N8160-54 LTO 集合型タワーコンバージョンキット」(以下、「タワーコンバージョンキット」と記載します。)をお買い上げ頂き、ありがとうございます。
本タワーコンバージョンキットは、N8160-47 LTO 集合型(ラックマウント用)(以下、「LTO 集合型」と記載します。)専用です。
本タワーコンバージョンキットによりスタンドアロン用としてご使用することが可能です。

タワーコンバージョンキット取り付けの際には、必ず本書をお読みください。

目次

 使用上のご注意 ~必ずお読みください~	3
安全にかかわる表示について	3
本書および警告ラベルで使用する記号とその内容	4
安全上のご注意	5
全般的な注意事項	5
電源・電源コードに関する注意事項	6
設置・移動・保管・接続に関する注意事項	7
お手入れに関する注意事項	8
運用上の注意事項	9
警告ラベルについて	10
第1章 ご使用前の準備	11
1.1 梱包箱の中身	11
第2章 タワーコンバージョンキットの取り付け	12
2.1 ツール	12
2.2 キットの取り付け	12
2.2.1 ゴム脚の取り付け	13
2.2.2 化粧カバーの取り付け	14
2.2.3 フィルタエレメントの取り付け	15

ご注意

- (1) 本書の内容の一部または全部を無断転載することは禁止されています。
- (2) 本書の内容に関しては将来予告なしに変更することがあります。
- (3) NEC の許可なく複製・改変などを行うことはできません。
- (4) 本書は内容について万全を期して作成いたしました。が、万一ご不審な点や誤り、記載もれなどお気づきのことがありましたら、お買い求めの販売店にご連絡ください。
- (5) 運用した結果の影響については(4)項にかかわらず責任を負いかねますのでご了承ください。

© NEC Corporation 2003



⚠ 使用上のご注意 ~必ずお読みください~

本装置を安全に正しくご使用になるために必要な情報が記載されています。







安全にかかわる表示について

本書にはどこが危険か、指示を守らないとどのような危険に遭うのか、どうすれば危険を避けられるかなどについて説明されています。また、装置内で危険が想定される箇所またはその付近には警告ラベルが貼り付けられています。




本書、および警告ラベルでは危険の程度を表す言葉として、「警告」と「注意」という用語を使用しています。

	警告	指示を守らないと、人が死亡する、または重傷を負うおそれがあることを示します。
	注意	指示を守らないと、火傷やけがなどを負うおそれや物的損害を負うおそれがあることを示します。

危険に対する注意・表示は次の3種類の記号を使って表しています。それぞれの記号は次のような意味を持つものとして定義されています。


	注意の喚起	この記号は指示を守らないと、危険が発生するおそれがあることを表します。記号の中の絵表示は危険の内容を図案化したものです。	(例)  (感電注意)
	行為の禁止	この記号は行為の禁止を表します。記号の中や近くの絵表示は、してはならない行為の内容を図案化したものです。	(例)  (接触禁止)
	行為の強制	この記号は行為の強制を表します。記号の中の絵表示は、しなければならない行為の内容を図案化したものです。危険を避けるためにはこの行為が必要です。	(例)  (プラグを抜け)

(本書での表示例)

危険の程度を表す用語		危険に対する注意の内容	
	注意		
		指定以外のコンセントに差し込まない 電源は指定された電圧、電源の壁付きコンセントをお使いください。指定以外の電源を使うと火災や漏電の原因となります。	
注意を促す記号			

本書および警告ラベルで使用する記号とその内容

注意の喚起

	感電のおそれがあることを示します。		発煙または発火のおそれがあることを示します。
	指などがはさまれるおそれがあることを示します。		特定しない一般的な注意・警告を示します。

行為の禁止

	特定しない一般的な危険を示します。		本装置を分解・修理・改造しないでください。感電や火災のおそれがあります。
	指などがはさまれるおそれがあることを示します。		





行為の強制






	本装置の電源プラグをコンセントから抜いてください。火災や感電のおそれがあります。		特定しない一般的な使用者の行為を示します。説明に従った操作をしてください。
--	--	--	---------------------------------------

安全上のご注意



本装置を安全にお使いいただくために、ここで説明する注意事項をよく読んでご理解し、安全にご活用ください。記号の説明については巻頭の『安全にかかわる表示について』の説明を参照してください。









全般的な注意事項

 警告	
	人命に関わる業務や高度な信頼性を必要とする業務には使用しない 本装置は、医療機器・原子力設備や機器、航空宇宙機器・輸送設備や機器など、人命に関わる設備や機器および高度な信頼性を必要とする設備や機器などへの組み込みやこれらの機器の制御を目的とした使用は意図されておりません。これらの設備や機器、制御システムなどに本装置を使用した結果、人身事故、財産被害などが生じても当社はいかなる責任も負いかねます。
	煙や異臭、異音がしたまま使用しない 万一、煙、異臭、異音などが生じた場合は、ただちに POWER スイッチを OFF にして電源プラグをコンセントから抜いてください。その後、お買い求めの販売店または保守サービス会社にご連絡ください。そのまま使用すると火災の原因となります。
	針金や金属片を差し込まない 通気孔やカートリッジ挿入口から金属片や針金などの異物を差し込まないでください。感電の危険があります。







 注意	
 	海外で使用しない 本装置は、日本国内専用の装置です。海外では使用できません。この装置を海外で使用すると火災や感電の原因となります。
 	装置内に水や異物を入れない 装置内に水などの液体、ピンやクリップなどの異物を入れないでください。火災や感電、故障の原因となります。もし入ってしまったときは、すぐ電源を OFF にして、電源プラグをコンセントから抜いてください。分解しないで販売店または保守サービス会社にご連絡ください。

電源・電源コードに関する注意事項






	警告
	<p>ぬれた手で電源プラグを持たない</p> <p>ぬれた手で電源プラグの抜き差しをしないでください。感電するおそれがあります。</p>




	注意
 	<p>指定以外のコンセントに差し込まない</p> <p>電源は指定された電圧、電源の壁付きコンセントをお使いください。指定以外の電源を使うと火災や漏電の原因となります。</p> <p>また延長コードが必要となるような場所には設置しないでください。本装置の電源仕様に合っていないコードに接続すると、コードが過熱して火災の原因となります。</p>
	<p>たこ足配線にしない</p> <p>コンセントに定格以上の電流が流れることによって、過熱して火災の原因となるおそれがあります。</p>
 	<p>中途半端に差し込まない</p> <p>電源プラグ根元までしっかりと差し込んでください。中途半端に差し込むと接触不良のため発熱し、火災の原因となることがあります。また差し込み部にほこりがたまり、水滴などが付くと発熱し、火災の原因となるおそれがあります。</p>
 	<p>指定以外の電源コードを使わない</p> <p>本装置に添付されている電源コード以外のコードを使わないでください。電源コードに定格以上の電流が流れると、火災の原因となるおそれがあります。</p> <p>また、電源コードの破損による感電や火災を防止するために次のような行為を行わないでください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・コード部分を引っ張らない。 ・電源コードをはさまない。 ・電源コードを折り曲げない。 ・電源コードに薬品類をかけない。 ・電源コードをねじらない。 ・電源コードにものを載せない。 ・電源コードを束ねない。 ・電源コードを改造・加工・修復しない。 ・電源コードをステーブラ等で固定しない。 <p>損傷した電源コードを使わない(損傷した電源コードはすぐ同じ規格の電源コードと取り替えてください。交換に関しては、お買い求めの販売店または保守サービス会社にご連絡ください)。</p>

設置・移動・保管・接続に関する注意事項








	注意
	<p>一人で持ち上げない</p> <p>本装置は約 18kg の重さがあります。一人で持つと腰を痛めることがあります。運搬・移動は必ず二人で行ってください。</p>
	<p>指定以外の場所に設置しない</p> <p>本装置を次に示すような場所や本書で指定している場所以外に置かないでください。火災の原因となるおそれがあります。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ほこりの多い場所。 ・給湯器のそばなど湿気の多い場所。 ・直射日光が当たる場所。 ・不安定な場所。
	<p>ファンや通気孔をふさがない</p> <p>本装置の背面にあるファンや前面の通気孔をふさがないでください。内部の温度が上昇し、誤作動の原因となるばかりでなく、火災や感電の原因となります。</p>
	<p>プラグを差し込んだままインタフェースケーブルの取り付けや取り外しをしない</p> <p>インタフェースケーブルの取り付け/取り外しは電源コードをコンセントから抜いて行ってください。たとえ電源を OFF にしても電源コードを接続したままケーブルやコネクタに触ると感電したり、ショートによる火災を起こしたりすることがあります。</p>
	<p>指定以外のインタフェースケーブルを使用しない</p> <p>インタフェースケーブルは、NEC が指定するものを使用し、接続する装置やコネクタを確認した上で接続してください。指定以外のケーブルを使用したり、接続先を誤ったりすると、ショートにより火災を起こすことがあります。</p> <p>また、インタフェースケーブルの取り扱い、および接続については、次の点をお守りください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ケーブルを踏まない。 ・ケーブルの上にものを載せない。 ・ケーブルの接続がゆるんだまま使用しない。 ・破損したケーブルを使用しない。 ・破損したケーブルコネクタを使用しない。 ・ネジ止めなどのロックを確実に行ってください。

お手入れに関する注意事項

 警告	
   	<p>自分で分解・修理・改造はしない</p> <p>本装置の分解や、修理・改造は絶対にしないでください。装置が正常に動作しなくなるばかりでなく、感電や火災の危険があります。</p> <p>プラグを差し込んだまま取り扱わない</p> <p>お手入れは、本装置の電源を OFF にして、電源プラグをコンセントから抜いて行ってください。たとえ電源を OFF にしても、電源コードを接続したまま装置内の部品に触ると感電するおそれがあります。</p> <p>また、電源プラグはときどき抜いて、乾いた布でほこりやゴミをよくふき取ってください。ほこりがたまったまま、水滴などが付くと発熱し、火災の原因となるおそれがあります。</p>

 注意	
 	<p>中途半端に取り付けない</p> <p>電源コードやインタフェースケーブルは確実に取り付けてください。中途半端に取り付けると接触不良を起こし、発煙や発火の原因となるおそれがあります。</p> <p>壊れた液晶ディスプレイには触れない</p> <p>液晶ディスプレイ内には人体に有害な液体があります。壊れた液晶ディスプレイから流れ出た液体が、万一、口に入った場合は、すぐうがいをして医師に相談してください。また、皮膚に付着したり、目に入った場合には、すぐに流水で15分以上洗浄して医師に相談してください。分別廃棄のために液晶ディスプレイを取り外す場合は、販売店または保守サービス会社にお問い合わせください。</p>

運用上の注意事項

	注意	
	装置内部に手を入れない 装置内部に手を入れないでください。手を挟まれたり、巻き込まれたりして、けがをするおそれがあります。	
	巻き込み注意 本装置の動作中は背面にある冷却用ファンの部分に手や髪の毛を近づけないでください。手をはさまれたり、髪の毛が巻き込まれたりしてけがをするおそれがあります。	
	雷がなったら触らない 雷が発生しそうときは電源プラグをコンセントから抜いてください。また電源プラグを抜く前に、雷が鳴りだしたら、ケーブル類も含めて装置には触れないでください。火災や感電の原因となります。	
 	ペットを近づけない 本装置にペットなどの生き物を近づけないでください。排泄物や体毛が装置内部に入って火災や感電の原因となります。	
	近くで携帯電話や PHS、ポケットベルを使わない 本装置のそばでは携帯電話や P H S、ポケットベルの電源を OFF にしておいてください。電波による誤作動の原因となります。	

警告ラベルについて

本装置内の危険性を秘める部品やその周辺には警告ラベルが貼り付けられています。これは本装置を操作する際、考えられる危険性を常にお客様に意識していただくためのものです（ラベルをはがしたり、汚したりしないでください）。もし、このラベルが貼り付けられていない、はがれかかっている、汚れているなどして判読できないときは、販売店にご連絡ください。



図 ラベル



図 ラベル



図 ラベル貼付位置

第1章 ご使用前の準備

1.1 梱包箱の中身

開梱後、次のものがすべて揃っていることを確認してください。万一、足りないものや破損しているものがあつた場合には、お買い求めの販売店までご連絡ください。

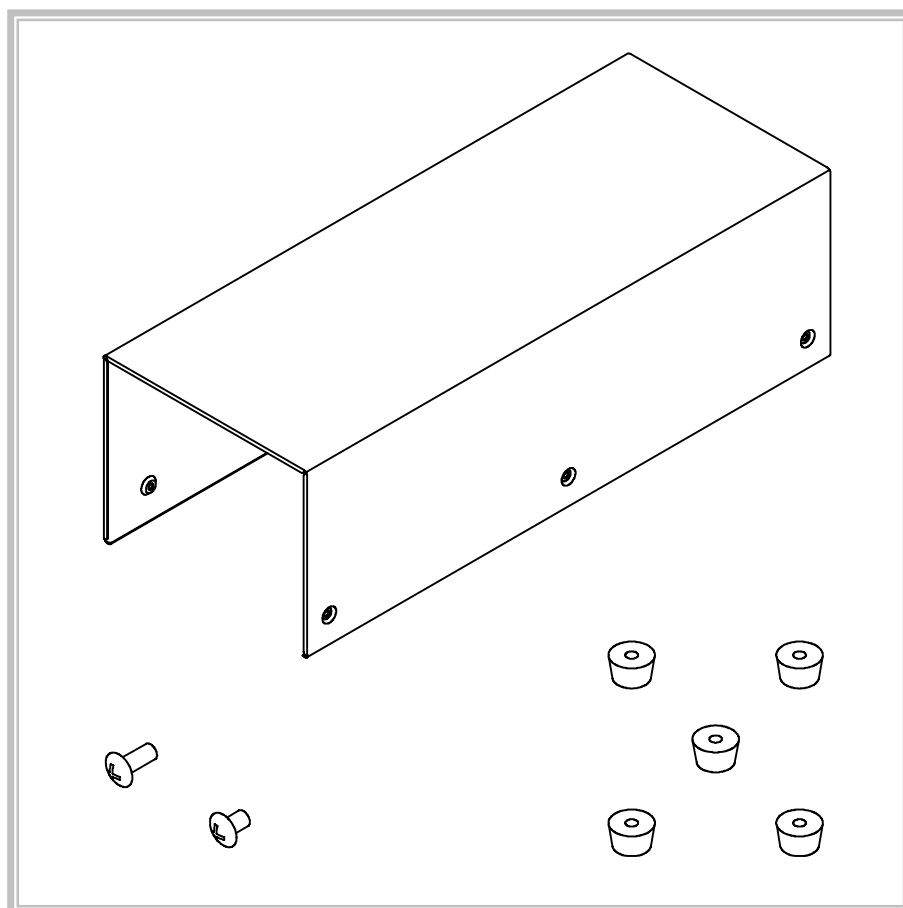


図1 梱包箱の中身

表1 付属品一覧

項番	部品名称	数量	備考
	化粧カバー	1	
	ゴム脚	5	
	バインドネジ (M4×8mm)	6	5+予備1
	バインドネジ (M4×4mm)	8	7+予備1

第 2 章 タワーコンバージョンキットの取り付け



本章ではお買いあげになったタワーコンバージョンキットの取り付け方法について説明します。

2.1 ツール

作業を始める前に、次のものをご用意ください。

プラスドライバ（サイズ：+2番）
作業用手袋

2.2 キットの取り付け

	注意	
	作業を始める前に、LTO 集合型内にカートリッジが無いことを確認し、電源を OFF にしてください。	

2.2.1 ゴム脚の取り付け

図1の ゴム脚、 バインドネジ (M4×8mm) を使用し、図2のように LTO 集合型の接地側にゴム脚を5箇所取り付けてください。図3にゴム脚の取り付け完成図を示します。

取り付けの際、装置を逆さまにしないでください、ネジの取り違い、ゴム脚を締め付け過ぎないように注意してください。

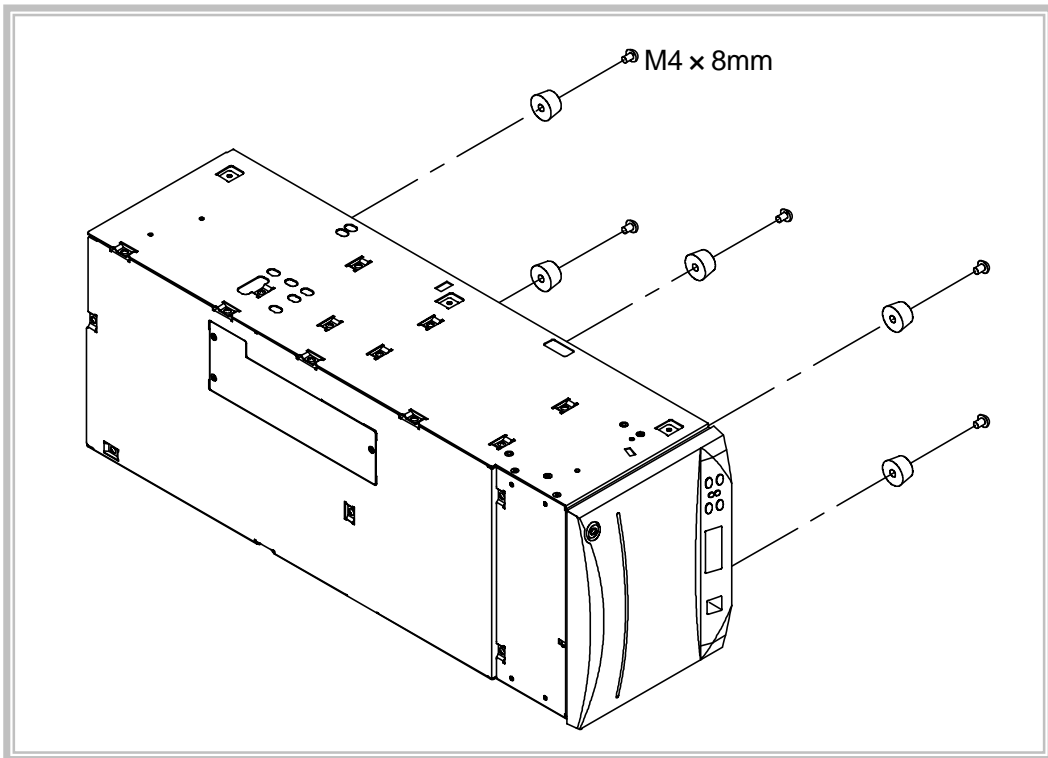


図2 ゴム脚の取り付け図

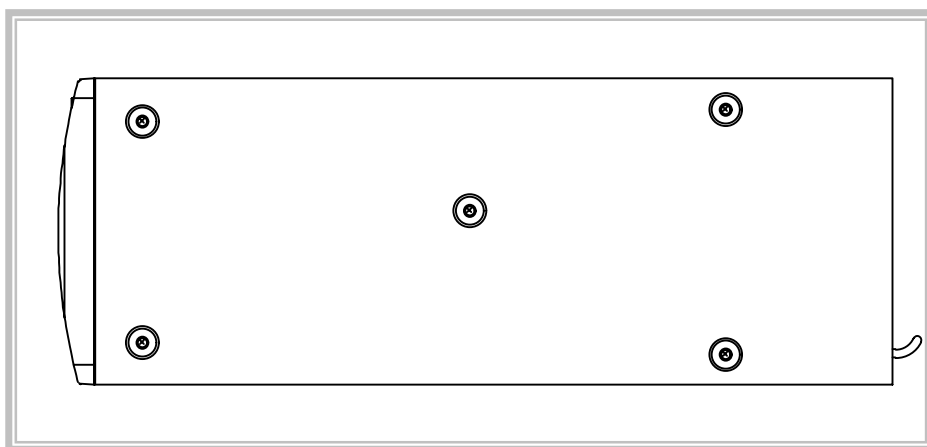


図3 ゴム脚の取り付け完成図

2.2.2 化粧カバーの取り付け

図1の化粧カバー、 バインドネジ (M4 × 4mm) を使用し、図4のように化粧カバーを7箇所ネジ止めしてください。

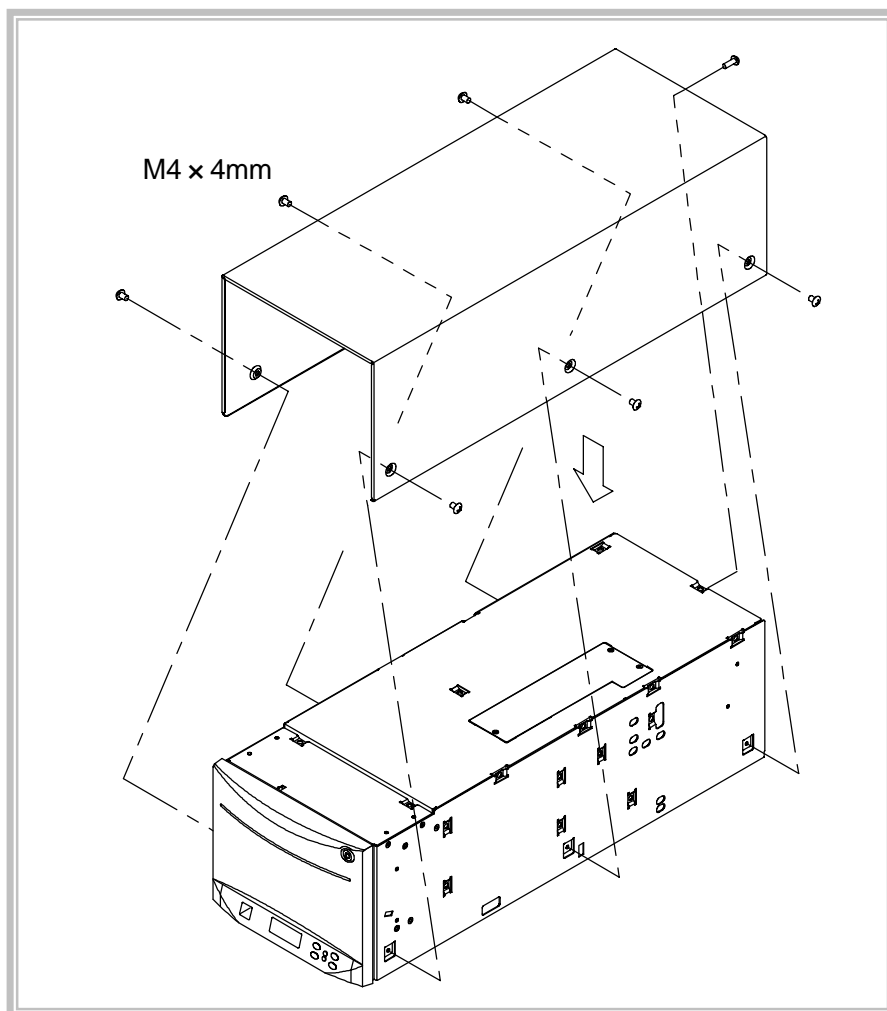


図4 化粧カバーの取り付け図

2.2.3 フィルタエレメントの取り付け

LTO 集合型添付のフィルタエレメントを LTO 集合型に取り付けます。図 5 のようにストレートに押しこみます。カチッという音がすれば取付け完了です。

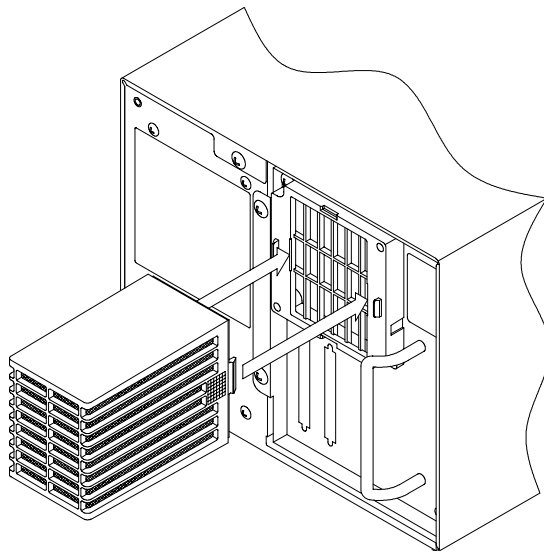


図 5 フィルタエレメント取り付け

< 保護紙 >